

協業組合徳島印刷センター

平成 28 年度 補正予算事業

100 年印刷（丈夫で長持ち経年劣化に強い印刷製品）で 新しい印刷需要の開拓

100 年印刷と現在当組合が保有する技術（製本技術・オンデマンド・印刷・表紙加工・新商品開発）との複合で印刷製品の付加価値を高める。新しい 5 つの方法で高品質でデザイン力を高め新需要とマーケットの開拓を目指す。



100 年印刷による印刷物例

事業のきっかけや目的

印刷業界は需要の先細りに加え、過当競争、低収益の三重苦の中で苦しんでいる。更にペーパーレス化の進展は深刻であり、印刷需要は年々落ち込みを強めている。当組合は、企画・デザイン、編集力、製本、実装の技術には他社にない強みを持っており、そこに 100 年印刷を組み込むことで付加価値を高め、顧客満足度の向上による顧客獲得を目指す。100 年印刷とは PUR（特殊な接着剤）を使用した製本方法と中性紙を使用した、丈夫で長持ち 100 年経っても劣化が少ない印刷方法である。これを実現するために、「無線とじ製本機」及び「高性能両面印刷機」を導入し、機能性、デザイン性、価格優位性において、従来品と様々な差別化を図ることができる本件の事業化を決断した。

事業の取組み内容と成果

100年印刷と現在当組合が保有する技術（製本技術・オンデマンド・印刷・表紙加工・新商品開発）との複合で、印刷製品の付加価値を高めることができた。これらの新しい5つの方法で、高品質かつデザイン力の高い新需要の創出とマーケットの開拓を行った。



導入機：無線とじ製本機



導入機：高性能両面印刷



当社社屋

今後の取組み

新たな分野の技術開発と新市場獲得を目指した、独自性・独創性のある本事業により、既存製品より長期保存・性能面・デザイン面・価格面・生産面で優れたサービスを実現することができた。販路開拓については、6人の営業マンによる営業活動と既存顧客からの紹介やチラシ・パンフレットの配布、ホームページ、LINE・Twitter等SNSの活用による広報活動、さらに事業のサイクル化、ノウハウの蓄積を推進し、長く利益の出る新しい印刷マーケットを開拓していく。



事業者 協業組合徳島印刷センター
代表者 代表理事 多田 哲也
設立年月日 昭和47年12月
所在地等 〒770-8056
徳島県徳島市問屋町165番地
TEL 088-625-0135
FAX 088-622-0734
URL <http://www.tpce.net>
事業の種類 ものづくり技術
資本金額 2,000万円
従業員数 28名
業 種 印刷・同関連業